1. 「メール」を起動します。



2. メールアカウントのプロバイダを選択する画面が表示されます。 [その他のメールアカウント]を選択し、[続ける]をクリックします。

メールアカ	ウントのプロバイダを選択
	 iCloud
	○ E B Exchange
	○ Google [.]
	○ YAHOO!
	○ Aol.
	● その他のメールアカウント…
?	終了 続ける

上記の画面が表示されない場合、メニューバーの [メール] -> [アカウントを追加] をクリックします。



3. 「メールアカウントを追加」 画面が表示されます。 以下のように設定し、 [サインイン] をクリックします。

② メールアカウントを追加					
最初に、次の情報を入力してください: 名前: 会計大郎					
メールアドレス:	example@ms0*.jicpa.or.jp				
パスワード:	•••••				
キャンセル	戻る サインイン				

名前	送信相手に通知される名前	
メールアドレス	会員メールアドレス	
パスワード	メールパスワード	

4. 追加された項目を以下のように設定し、[サインイン]をクリックします。



ユーザー名	会員メールアドレス	
アカウントの種類	[POP] を選択	
受信用メールサーバー	pop.ms.jicpa.or.jp	
送信用メールサーバー	smtp.ms.jicpa.or.jp	

5. メニューバーの [メール] -> [環境設定] をクリックします。



6. 環境設定の画面で、左上の [アカウント] をクリックし、作成したアカウントをクリックします。



7. [アカウント情報]をクリックし、以下のように設定します。

•		•		ア	カウント
	■	@ アカウント	 送惑メール 	A フォントとカラー	
	0	example POP	e@	アカウント	情報 メールボックスの特性 サーバ設定
					✔ このアカウントを使用
				状況:	オンライン 🕒
				説明:	example@ms0*.jicpa.or.jp
				メールアドレス:	会計太郎 <example@ms0*.jicpa.or.jp> ᅌ</example@ms0*.jicpa.or.jp>
				🗌 メッセージ受(言後にメッセージのコピーをサーバから削除:
				1週間後	今すぐ削除
				メッセージのサイ	ズが KBを超えるときに警告

メッセージ受信後にメッセージの コピーをサーバから削除	チェックを外す	
--------------------------------	---------	--

8. [サーバ設定]をクリックし、以下のように設定したら [保存] をクリックします。

• • •	アカウント
 一般 アカウント 迷惑メール フォントと 	D D T D D D D D D D D D D D D D D D D D
@ example@	カウント情報 メールポックスの特性 サーバ設定
受信用メ・	-ルサーバ (POP)
ユーザ	名: example@ms0*.jicpa.or.jp
バスワー	۶: •••••
ホスト	名: pop.ms.jicpa.or.jp
	接続設定を自動的に管理
<i>π</i> ζ	ト: 995 V TLS/SSLを使用
35	証: パスワード
	POPの詳細設定
送信用メ・	ールサーバ (SMTP)
アカウン	ト: example@ms0*.jicpa.or.jp ♀
ユーザ	名: example@ms0*.jicpa.or.jp
バスワー	۶: •••••
ホスト	名: smtp.ms.jicpa.or.jp
	接続設定を自動的に管理
7%	ト: 465 V TLS/SSLを使用
35	証: パスワード 文
+ -	保存
	?

受信用メールサーバ(POP)

接続設定を自動的に管理	チェックを外す		
ポート	995		
TLS/SSLを使用	チェックを入れる		
認証	[パスワード] を選択		

送信用メールサーバ(POP)

接続設定を自動的に管理	チェックを外す
ポート	465
TLS/SSLを使用	チェックを入れる
認証	[パスワード] を選択

9. 環境設定画面左上の [閉じる] 🛑 をクリックします。

	•		アカウント	-		
	@		A) The second	🖊 Due 🞌		
一般	アカウント	迷惑メール	フォントとカラー 表示	作成 署名 ルール		
@	exampl POP	e@	アカウント情報	メールボックスの特性	サーバ設定	
	受信用メールサーバ (POP)					
	ユーザ名: example@ms0*.jicpa.or.jp					

設定方法は以上です。

※本資料については、印刷物、資料、電子媒体、その他いかなる手段による場合においても、複製、転載、頒布等を禁じます。